

# 「夢日記」がノート30冊近くに 夢を文字と絵にして 「過去と未来の往来」 を楽しむ



木村正彦 (高18回)

夢日記を書きだしたのは2009年8月20日、

2010年1月12日の

夢の中では時間に縛ら

夢を見るようになって

ご承知のようにペシャ

26年度もこれまで同様

われ、2013年の「福

もう4年半が過ぎました。その頃は夢を見ても書くことは1行程度。それも数日に一度とか、週一度の時も。もちろん、絵にすることはできませんでした。そうして始まった私の「夢日記」綴り方のほんの一端です。

夢の中では時間に縛られることはなくなり、過去と未来の知らなかったことや、経験したこともない物語にたくさん出会

なりました。と言うのも夢を文字に書き起こすのは夜中、それに1時間以上かかるので寝不足にならないようにしていま

ワール会は高17回、中村哲医師のパキスタン・アフガンでの医療活動を支援する目的で1984年より現地活動を展開しており、今年で丸30年になります。

中村医師はこれまで、2002年の第1回沖縄平和賞、03年のマグサイサイ賞、04年にはイーハトーブ賞を受け、またノーベル平和賞候補ともい

ることを。同窓のみなさまのご協力をお願いいたします。ちなみに25年度の募金額は14万4000円でした。ありがとうございました。

なぜ、夢日記を書くようになったか。当時は仕事を辞めて、ストレスも特に面白いこともない、退屈な毎日でした。見る夢も、仕事や酒、美味しい食事、ゴルフをやっているといったものばかりでした。しかし、日記を読み直すすと転機のような

消えてしまっていたのですが、タイミング良く掴んで、すぐに書きとめると次々と夢が続いてくるようになります。そのへんから次第に書く物語は長

なりました。一晩で7話も書くことがあり、文章の長さも2千字以上の日が毎日のようになりました。そして、1年余前から、文章だけだと後で見直すのも大変なので挿し絵を描くようになりました。すると相乗効果で、見た夢をより鮮明に記録できるようになったので

中村哲医師はこれまで、2002年の第1回沖縄平和賞、03年のマグサイサイ賞、04年にはイーハトーブ賞を受け、またノーベル平和賞候補ともい

なる知識だけではなく、既成概念に囚われず物事の本質を見極め知恵を磨き、失敗を恐れず、答えのない世界でリーダーシップをとる人財となつて欲しいと感じます。百周年さらに次の百年を見据え、母校の更なる発展を祈っております。

を書こうとハードルをあげてしまうのは昔からの悪い癖。自由に気楽に。皆さまからの投稿もお待ちしております。



いす。亡くなった両親や祖父、もつと祖先の知らなかつたことまでが出てきます。自分の子孫や、なぜ自分が生まれ

河津 明信 (高33回)

渡航の度に日本がいかにも良い国であるかを痛感します。真の国際化とは自国の文化・習慣・伝統・技術の素晴らしさを理解し発信していくことにあると思います。幸い、国内外あらゆる分野において母校OBが数多く活躍されています。諸先輩の英知と実績を次世代へ継承することが企画委員会の務めの一つと考えてます。

若い世代の方々は、単

した。流れは濁流で、そこからさつと掴み上げないといけないのです。それまでは、一度目を覚ますと見た夢も霧のように消えてしまっていたのですが、タイミング良く掴んで、すぐに書きとめると次々と夢が続いてくるようになります。そのへんから次第に書く物語は長

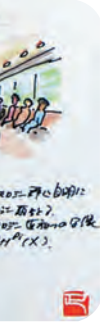
てきたのかについて、さらに死後のことまで、自分の知らない世界を見せてもらえるのです。地球や宇宙を表す物理学の数式も出てくるのですが、その複雑な数式が理解できるのですから不思議です。そうなるか、楽しみになりません。

夢を見るようになって夜10時前に床に入るようになりまし。と言うのも夢を文字に書き起こすのは夜中、それに1時間以上かかるので寝不足にならないようにしていま

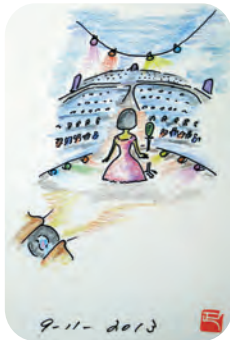
ご承知のようにペシャワール会は高17回、中村哲医師のパキスタン・アフガンでの医療活動を支援する目的で1984年より現地活動を展開しており、今年で丸30年になります。

中村医師はこれまで、2002年の第1回沖縄平和賞、03年のマグサイサイ賞、04年にはイーハトーブ賞を受け、またノーベル平和賞候補ともい

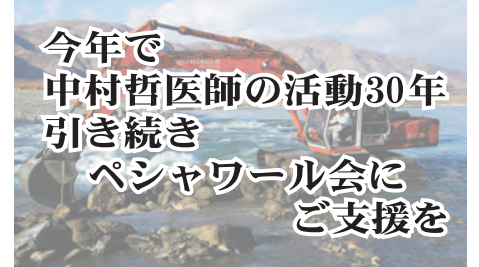
われ、2013年の「福岡アジア文化賞」大賞にも選ばれました。母校をはじめ、筑紫女学園、福岡女学院などからも講演を頼まれ、会場に土木工具を持ち込んで筑後川の山田堰を参考にした取水方法を紹介していました。生徒のみならず中村医師の話に固唾を呑んで聴き入っていました。



9-18-2013



9-11-2013



医療活動に続いて2003年3月からは長期的な水源確保事業、農業計画からなる「緑の大地計画」による水源の確保事業を継続し、河川工事、農業などの現地活動は変わりません。中村医師の現地報告では、用水路や取水施設によって水稲栽培が爆発的に拡がっており、4年前から進めた砂防林造成と用水路への送水量安定も効果を上げて

26年度もこれまで同様募金活動を行います。同窓のみなさまのご協力をお願いいたします。ちなみに25年度の募金額は14万4000円でした。ありがとうございました。

第に書く物語は長

た。

陰かもしれません。

若い世代の方々は、単

たせず。気の利いたこと

(古賀芳和・高29回)

### SSS編集後記①SSS

◆東京福中・福高同窓会フェイスペインジの管理人をしています。有益な情報を提供できればと思いつもなかなか果たせず。気の利いたこと

◆東京五輪開催の話題を聞かたに、国内選考で福岡市が敗退したことを思い出す。しかし19年のラグビーW杯は福岡でも開催される予定だ。現在の大学・高校生が主力メンバーであろう。多くの福高ラグーマンが博多の森で駆け回る勇姿をぜひ見たいものである。

(古賀芳和・高29回)